

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
 コード番号 3766 URL <http://www.sdci.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 細谷 徳男
 (氏名) 関根 秀樹

上場取引所 大

TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	1,167	5.4	△51	—	△46	—	△27	—
23年3月期第1四半期	1,108	△10.5	△67	—	△55	—	△40	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △27百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △47百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△7.40	—
23年3月期第1四半期	△11.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	4,469	3,389	75.3	919.05
23年3月期	4,681	3,462	73.3	936.78

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 3,365百万円 23年3月期 3,430百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,745	9.2	8	—	15	—	6	—	1.71
通期	6,132	11.6	210	53.4	219	34.1	122	52.7	33.58

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は四半期決算短信[添付資料]P2「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期1Q	3,940,000 株	23年3月期	3,940,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	278,361 株	23年3月期	278,361 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	3,661,639 株	23年3月期1Q	3,661,639 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]P2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	2
四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) セグメント情報等	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の経済成長を背景に穏やかな回復がみられたものの、東日本大震災とその後の電力供給の制約などにより、国内生産への影響が出たことに加え、雇用や個人所得が依然として厳しいなど、今後の景気回復の先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においても、企業のIT投資は徐々に増加の傾向が見られますが、依然として厳しい状況のまま推移いたしました。

このような状況の下、当社グループでは前期に引き続き、主要顧客との信頼関係に基づく案件受注、営業力の強化、固定費の削減、外注費その他諸経費の圧縮等を行ってまいりました。

この結果、当第1四半期における売上高は1,167,950千円(前年同期比5.4%増)、営業損失は△51,215千円(前年同期は△67,315千円の営業損失)、経常損失は△46,237千円(前年同期は△55,950千円の経常損失)、四半期純損失は△27,112千円(前年同期は△40,460千円の四半期純損失)となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

① 情報処理サービス事業

情報処理サービス事業につきましては、新規案件の受注確保に全力を尽くしてまいりましたが、継続案件の縮小もあり当面の業務量が不足し厳しい状況となりました。

この結果、当第1四半期における売上高は340,343千円(前年同期比6.7%減)、営業損失は△24,628千円(前年同期は△24,018千円の営業損失)となりました。

② システム開発事業

システム開発事業につきましては、主要顧客からの受注案件が徐々に増加し、技術者の待機状態が解消してまいりました。

この結果、当第1四半期における売上高は699,657千円(前年同期比14.2%増)、営業損失△48,424千円(前年同期は△62,454千円の営業損失)となりました。

③ アッセンブリー事業

アッセンブリー事業につきましては、主要顧客からの受注が徐々に回復し順調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期における売上高は127,949千円(前年同期比2.2%減)、営業利益21,836千円(同14.0%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、売掛金の減少により前期末比211,578千円減の4,469,800千円となりました。純資産は、利益剰余金等の減少により前期末比72,820千円減の3,389,679千円となり、自己資本比率は75.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成23年5月13日付の「平成23年3月期決算短信」にて公表しました業績予想の変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 簡便な会計処理

- ① 固定資産の減価償却費の算定方法は、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却額を期間按分して算定する方法によっております。
- ② 一般債権の貸倒見積高の算定方法は、四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。
- ③ 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法は、繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合には、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

2. 特有の会計処理

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,309,896	2,486,626
受取手形及び売掛金	1,104,494	617,596
商品及び製品	11,010	10,458
仕掛品	82,999	162,746
原材料及び貯蔵品	8,050	11,749
その他	102,466	124,900
貸倒引当金	△408	△213
流動資産合計	3,618,509	3,413,864
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	328,953	328,953
減価償却累計額	△192,064	△194,774
建物及び構築物（純額）	136,889	134,178
機械装置及び運搬具	98,829	98,829
減価償却累計額	△93,952	△94,559
機械装置及び運搬具（純額）	4,876	4,269
土地	112,278	112,278
その他	182,252	182,252
減価償却累計額	△146,511	△150,854
その他（純額）	35,741	31,398
有形固定資産合計	289,786	282,126
無形固定資産		
のれん	143,728	136,544
ソフトウェア	52,307	59,182
その他	10,645	10,634
無形固定資産合計	206,681	206,361
投資その他の資産		
投資有価証券	64,306	62,566
長期貸付金	5,406	4,695
繰延税金資産	171,864	172,060
その他	324,823	328,125
投資その他の資産合計	566,401	567,447
固定資産合計	1,062,869	1,055,935
資産合計	4,681,378	4,469,800

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	40,705	26,732
未払金	289,551	211,336
未払法人税等	48,745	—
賞与引当金	148,081	37,170
役員賞与引当金	7,163	2,259
受注損失引当金	—	357
その他	87,379	200,013
流動負債合計	621,627	477,867
固定負債		
退職給付引当金	527,166	530,206
役員退職慰労引当金	70,085	72,046
固定負債合計	597,252	602,253
負債合計	1,218,879	1,080,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	2,872,664	2,808,935
自己株式	△85,218	△85,218
株主資本合計	3,414,535	3,350,806
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,617	14,431
その他の包括利益累計額合計	15,617	14,431
少数株主持分	32,346	24,441
純資産合計	3,462,499	3,389,679
負債純資産合計	4,681,378	4,469,800

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	1,108,359	1,167,950
売上原価	943,099	986,758
売上総利益	165,259	181,192
販売費及び一般管理費	232,574	232,408
営業損失(△)	△67,315	△51,215
営業外収益		
受取利息	225	212
受取配当金	325	382
不動産賃貸料	240	240
助成金収入	9,853	2,951
雑収入	801	1,253
営業外収益合計	11,445	5,039
営業外費用		
不動産賃貸原価	80	61
営業外費用合計	80	61
経常損失(△)	△55,950	△46,237
特別損失		
固定資産除却損	81	—
投資有価証券評価損	610	360
事務所移転費用	867	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,612	—
特別損失合計	9,171	360
税金等調整前四半期純損失(△)	△65,121	△46,597
法人税等	△23,843	△20,329
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41,278	△26,267
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△817	845
四半期純損失(△)	△40,460	△27,112

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△41,278	△26,267
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,817	△1,185
その他の包括利益合計	△5,817	△1,185
四半期包括利益	△47,096	△27,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△46,278	△28,298
少数株主に係る四半期包括利益	△817	845

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

- I 前第1四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報処理サ ービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対す る売上高	364,795	612,676	130,887	1,108,359	—	1,108,359
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	364,795	612,676	130,887	1,108,359	—	1,108,359
セグメント利益又 は損失 (△)	△24,018	△62,454	19,158	△67,315	—	△67,315

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

- II 当第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	情報処理サ ービス	システム開 発	アッセンブ リー	合計		
売上高						
外部顧客に対す る売上高	340,343	699,657	127,949	1,167,950	—	1,167,950
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—
計	340,343	699,657	127,949	1,167,950	—	1,167,950
セグメント利益又 は損失 (△)	△24,628	△48,424	21,836	△51,215	—	△51,215

(注) セグメント利益又は損失 (△) の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。